

事業報告

自：令和2年4月1日

至：令和3年3月31日

戦後の開拓事業により入植した開拓者による開拓営農は、国民への安心・安全な食料供給の一翼を担っており、現在、二世、三世に引き継がれ、畜産・酪農、高冷地野菜、果樹等の分野で、全国各地で積極的に経営が展開されています。

農畜産業を取り巻く情勢は、肥育素牛や初妊牛価格、生産資材や配合飼料価格が長期に亘り高水準で推移するとともに、昨年来の新型コロナウイルス感染症の世界的流行による経済活動の停滞により、一時の底は脱したものの、国内外での牛肉需要の減退に伴う枝肉価格の低迷等により経営はなお厳しい状況にあります。

また、日米貿易協定や日EU・EPAの発効、更には令和3年1月には日英・EPAが発効するなど農業の国際化が一層進展し、国内農業への更なる影響も懸念されているところです。

このような中であって、当協会においては、国内外での新型コロナウイルス感染症の拡大により事業の中止や縮小を余儀なくされたものもありましたが、開拓肥育牛農家に対する新型コロナウイルス対策予算を確保するなどして、事業を着実に実施しました。

具体的には、

- ① 会員及びブロック協議会等が実施する各種研修会、共進会、開拓地の農畜産物を消費者に広くPRするための行事に助成しました。また、新たに新型コロナウイルス対策として、肥育牛農家の経営維持のため開拓肥育牛生産支援特別対策事業を実施し、肥育牛農家等へ助成しました。
- ② 「開拓情報」を発行し、農政の動き、畜産技術・畜産経営に関する情報、中央・地方の開拓組織の活動を中心に幅広い情報提供を行いました。
- ③ 戦後開拓に関する資料を一般に公開するとともに、引き続き開拓記念碑の調査を実施しました。

これらは、いずれも会員はじめ関係機関の指導と協力により円滑に実施することができました。

なお、研修事業（講演会、海外研修、全国開拓青年・女性研修会、全国開拓代表者大会）については、国内外で新型コロナウイルス感染症が拡大傾向にあり収束が見込めなかったことから、やむを得ず開催を見送りました。

I 一般概況

1 重要な処理事項

開催年月日	事 項
・ 令和2年 4月 15日	・ 決算監査、第12回監事会
・ 令和2年 5月 20日	・ 第38回理事会（みなし決議）
・ 令和2年 6月 11日	・ 第39回理事会
・ 令和2年 6月 12日	・ 第8回定時総会、第40回理事会、 第13回監事会
・ 令和2年 7月 17日	・ 第41回理事会（みなし決議）
・ 令和2年 7月 31日	・ 第5回臨時総会（みなし決議）
・ 令和2年 10月 28日	・ 第42回理事会
・ 令和2年 11月 13日	・ 第6回臨時総会（みなし決議）
・ 令和3年 3月 10日	・ 第43回理事会

2 総会・理事会

(1) 総会

○ 第8回定時総会

招集文書の発送 令和2年 5月 25日

総会開催日 令和2年 6月 12日

開催場所 三会堂ビル

総会開催日会員数 21

出席者数 21 （内訳）本人出席 10、書面議決 11

決議（承認）事項

第1号議案 令和元年度事業報告の附属明細書、貸借対照表、正味財産増減計算書、貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書、財産目録の承認の件

第2号議案 役員報酬及び費用に関する規程の一部改正の件

第3号議案 令和2年度理事報酬の決定の件

第4号議案 令和2年度監事報酬の決定の件

第5号議案 退任する専務理事に対する退職慰労金の贈呈の件

第6号議案 理事8名選任の件

第7号議案 監事3名選任の件

報告事項

1 令和元年度事業報告の件

2 令和2年度事業計画及び令和2年度予算の件

3 資金調達及び重要な設備投資の見込の件

○ 第5回臨時総会（みなし決議）

提案者 会長（代表理事）西谷悟郎

提案書発出 令和2年7月17日

提案の内容

第1号議案 基本財産取り崩し承認の件

第2号議案 理事1名選任の件

報告事項

①令和2年度変更事業計画及び令和2年度補正予算の件

②資金調達及び設備投資の見込みの変更の件

決議があったものとされた日 令和2年7月31日

令和2年7月17日、会長（代表理事）西谷悟郎が当協会の正会員全員に対して、臨時総会の目的である事項について提案書を発し、当該提案につき、令和2年7月31日までに正会員全員から書面による同意の意志表示を得たので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第58条第1項の規定に基づき、当該提案を承認可決する旨の第5回臨時総会の決議があったものとみなされました。

○ 第6回臨時総会（みなし決議）

提案者 会長（代表理事）西谷悟郎

提案書発出 令和2年10月30日

提案の内容

第1号議案 理事1名選任の件

決議があったものとされた日 令和2年11月13日

令和2年10月30日、会長（代表理事）西谷悟郎が当協会の正会員全員に対して、臨時総会の目的である事項について提案書を発し、当該提案につき、令和2年11月13日までに正会員全員から書面による同意の意志表示を得たので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第58条第1項の規定に基づき、当該提案を承認可決する旨の第6回臨時総会の決議があったものとみなされました。

(2) 理事会の開催

○ 第38回理事会（みなし決議）

提案者 会長（代表理事）西谷悟郎

提案書発出 令和2年5月11日

提案の内容

①令和元年度事業報告及び財務諸表等の承認について

- ②理事及び監事の候補者について
 - ③理事及び監事の報酬について
 - ④資産の管理運用規程の一部改正について
 - ⑤定時総会の日時及び場所並びに目的である事項等について
- 決議があったものとされた日 令和2年5月20日

令和2年5月11日、会長（代表理事）西谷悟郎が当協会の理事及び監事全員に対して、上記理事会の決議事項である提案書を発し、当該提案につき、令和2年5月20日までに理事の全員から書面による同意の意思表示を、また、監事の全員から書面による異議がない旨の意思表示を得たので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第96条及び定款第33条第2項の規定に基づき、当該提案を承認可決する旨の理事会の決議があったものとみなされました。

○ 第39回理事会（令和2年6月11日）

開催場所 三会堂ビル9階 第2会議室

決議（承認）事項

- ①令和2年度事業計画及び令和2年度予算等の変更について
ア令和2年度事業計画及び令和2年度予算の変更承認について
イ資金調達及び設備投資の見込みの変更について
- ②基本財産の取り崩しについて

報告事項

- ①第8回定時総会について
- ②公益目的取得財産残額、遊休財産額及び特定費用準備資金について
- ③債券及び仕組債の信用情報と時価について
- ④事業概況説明会の質疑（概要）について
- ⑤資産運用執行者の任命について
- ⑥今後の役員会等の予定について

協議事項

- ①開拓肥育牛経営緊急支援特別対策事業（案）について
- ②海外研修事業の中止について

出席等 決議に必要な出席理事の数5名、理事出席7名、欠席2名、
監事出席1名、欠席2名

○ 第 40 回理事会（令和 2 年 6 月 12 日）

開催場所 三会堂ビル 9 階 第 2 会議室

決議（承認）事項

- ①会長（代表理事）の選定について
- ②専務理事（業務執行理事）の選定について
- ③退任する専務理事に対する退職慰労金の支給額等の決定について
- ④補欠役員候補者の推薦について
- ⑤第 5 回臨時総会の日時及び場所並びに目的である事項等について

出席等 決議に必要な出席理事の数 5 名、理事出席 6 名、欠席 2 名、
監事出席 1 名、欠席 2 名

○ 第 41 回理事会（みなし決議）

提案者 会長（代表理事）西谷悟郎

提案書発出 令和 2 年 7 月 7 日

提案の内容

- ①第 5 回臨時総会の日時及び場所並びに目的である事項等について

決議があったものとされた日 令和 2 年 7 月 17 日

令和 2 年 7 月 7 日、会長（代表理事）西谷悟郎が当協会の理事及び監事全員に対して、上記理事会の決議事項である提案書を発し、当該提案につき、令和 2 年 7 月 17 日までに理事の全員から書面による同意の意思表示を、また、監事の全員から書面による異議がない旨の意思表示を得たので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第 96 条及び定款第 33 条第 2 項の規定に基づき、当該提案を承認可決する旨の理事会の決議があったものとみなされました。

○ 第 42 回理事会（令和 2 年 10 月 28 日）

開催場所 栃木県宇都宮市 ホテルマイステイズ宇都宮

決議（承認）事項

- ①補欠役員候補者の推薦について
- ②講演会、全国開拓青年・女性研修会、全国開拓代表者大会の中止について
- ③開拓畜産・酪農生産基盤強化事業積立資産規程の廃止について
- ④開拓肥育牛生産支援特別対策事業積立資産規程の制定について

- ⑤理事会運営規則の一部改正について
- ⑥開拓営農概要積立資産規程の一部改正について
- ⑦備品取得積立資産規程の一部改正について

報告事項

- ①令和2年度上半期の職務執行状況報告について
- ②開拓肥育牛生産支援特別対策事業実施要領の制定及び実施状況について
- ③債券及び仕組債の信用情報と時価について
- ④今後の役員会等の予定について

協議事項

- ①仕組債の保有上限比率について

出席等 決議に必要な出席理事の数5名、理事出席7名、欠席1名、
監事出席2名、欠席1名

○ 第43回理事会（令和3年3月10日）

開催場所 三会堂ビル9階 全開連会議室

決議（承認）事項

- ①「開拓肥育牛経営緊急支援」の名称変更について
- ②令和3年度資産運用計画について
- ③令和3年度事業計画及び令和3年度予算等について
ア令和3年度事業計画及び令和3年度予算について
イ資金調達及び設備投資の見込みについて
- ④育児休業規程及び介護休業規程の一部改正について

報告事項

- ①令和2年度第3・四半期の職務執行状況報告について
- ②開拓肥育牛生産支援特別対策事業の実施状況について
- ③令和2年度事業概況説明会について
- ④今後の役員会等の予定について

出席等 決議に必要な出席理事の数5名、理事出席9名（うちウェブ参加4名）、監事出席3名（うちウェブ参加2名）

3 会員の状況

区 分		会 員			
		前年度 末現在	本年度 加 入	本年度 脱 退	本年度 末現在
中央団体		2			2
地方団体		19			19
地 方 団 体 内 訳	農協連合会	2			2
	農 協	12			12
	事 協	1			1
	開拓者連盟	2			2
開拓振興協会		2			2
合 計		21			21

4 役職員

区 分		前年度末 現 在	本年度 就 任 (採用)	本年度 退 任 (退職)	本年度末 現 在
役 員	常 勤 役 員	1	1	1	1
	非 常 勤 役 員	8	4	4	8
	監 事	3			3
	計	12	5	5	12
職 員	一 般 職 員	1			1
	出 向 職 員	4			4
	計	5			5

5 情報公開

定款、会費規程、役員報酬及び費用に関する規程、会員名簿、役員名簿、事業報告、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録、事業計画、予算を公開しました。

II 開拓者支援事業（公益目的事業（公1））

開拓者支援事業は、開拓者の営農の振興を図り国民への食料の供給を推進するため開拓者の営農を支援することを目的とした事業で、開拓情報事業、開拓営農振興事業及び調査・研究事業を実施しました。

なお、従来実施している研修事業については、国内外での新型コロナウイルス感染症の拡大により、いずれのメニューについても本年度の開催は中止しました。

1 研修事業

開拓者及び開拓後継者の資質の向上・研鑽と相互交流を図ることにより、農業経営の発展及び開拓営農を一層推進し、国民生活に不可欠な食料の安定的な供給に資するための事業です。

(1) 講演会

令和2年10月13日に福岡県福岡市において開催する予定でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、本年度の開催は中止しました。

(2) 海外研修

令和2年9月19日～26日までの8日間、ドイツ及びフランスにおいて実施する予定でしたが、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響により、本年度の実施は中止しました。

(3) 全国開拓青年・女性研修会

令和2年11月17日～18日に東京都下で開催する予定でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、本年度の開催は中止しました。

(4) 全国開拓代表者大会

令和2年11月17日～18日に東京都下で開催する予定でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、本年度の開催は中止しました。

2 開拓情報事業

開拓農家及び開拓組織の相互の連携の維持・強化を図るとともに開拓者の営農の一層の振興を図るため、全日本開拓者連盟及び全国開拓農業協同組合連合会との共同編集により「開拓情報」を毎月定期に発行し、購読希望者に無償で提供するとともに、ホームページに掲載しました。

発行に当たっては、国内外の農政の動きや農畜産業の技術及び経営に関する情報の提供、また、優れた開拓農家や開拓地の紹介及び中央・地方の組織の活動状況の紹介等幅広い情報の提供を行うとともに、紙面の充実に努めました。

本年度の開拓情報の主な記事は、次のとおりです。

発行年月（号）	主 な 記 事
2.4（744）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 交付額は1億9670万円 全国開拓振興協会の19年度生産基盤強化事業 ・ 「食料・農業 知っておきたい話」-85- ・ 基本計画 2030年度の生産目標と課題 ・ 食の志向 「簡便化」が上昇 ・ 木質チップで燃料費抑える設備 ・ 飼養標準比2%増のCP給与は効果なし ・ 黒毛和種 牛体をシマウマ模様に 吸血昆虫付着が半数に低減 ・ 畜産物需給見通し
2.5（745）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 畜産・酪農経営体を支援 農水関係補正予算5448億円 ・ 〈特別寄稿〉コロナ禍が炙り出す食の脆弱性と処方箋 ・ 家畜改良増殖目標 牛肉の食味向上へ改良 ・ 18年農作業死亡事故、過去最少に ・ 屋根散水による施設冷却技術 ・ トウモロコシ作付け拡大に向けて ・ 黒毛和種 玄米と生稲わらサイレージで成績同等 ・ 畜産物需給見通し
2.6（746）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第8回定時総会を開催 全国開拓振興協会 ・ 協会・連盟総会での主催者挨拶（要旨） ・ 「食料・農業 知っておきたい話」-86- ・ 18年 農作業中の熱中症死亡者過去最多 ・ 秋冬キャベツ ヘアリーベッチ緑肥栽培法 ・ 乳用育成牛 配合3割代替、飼料費約1割減 ・ 送風こまめに 湿気・熱のこもり防ぐ ・ 畜産物需給見通し
2.7（747）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 19年度白書 女性農業者の活躍を特集 ・ 「食料・農業 知っておきたい話」-87- ・ 畜舎等の建築基準緩和へ ・ 19年度「食品表示」消費者意向調査 ・ 野菜の夏季高温対策 ・ 堆肥舎等長寿命化マニュアルから ・ 20年畜産統計 ・ 畜産物需給見通し

発行年月（号）	主 な 記 事
2.8（748）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 19年度カロリーベース食料自給率 38% ・ 「食料・農業 知っておきたい話」 -88- ・ チーズ消費量、5年連続で最高更新 ・ 08～18年調査 レタスの購入量が増加傾向 ・ ハウス栽培の台風対策 ・ 初産牛 分娩後体重上限 650kg、一乳期高栄養で ・ 黒毛和種 ゲノミック評価高い個体が成績良好 ・ 畜産物需給見通し
2.9（749）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 開拓肥育牛生産を支援 全国開拓振興協会 コロナ影響で特別対策実施 ・ 「食料・農業 知っておきたい話」 -89- ・ 食料自給率 生産努力目標の達成状況 ・ キャベツ、「よく食べる野菜」トップ ・ トラクター等からの転落に注意 ・ 遮へい壁から散水で臭気拡散抑制 ・ 黒毛和種 断角角度工夫し飼育効率化 ・ 畜産物需給見通し
2.10（750）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 概算要求 20%増の2兆7734億円 ・ 「食料・農業 知っておきたい話」 -90- ・ 21年度農林水産予算概算要求の重点事項 ・ 農業景況D I、コロナで大幅悪化 ・ ハウス内、「温度ムラなく管理」が重要 ・ 11月末までサシバエ対策を ・ 子牛の寒さ対策 ・ 畜産物需給見通し
2.11（751）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 21年産米の適正量 693万ト ・ 「食料・農業 知っておきたい話」 -91- ・ 所得・雇用機会確保へ支援策 ・ 秋の味覚、「ナシ」「ブドウ」人気 ・ ハウス導入時、メーカー任せにせず検討を ・ 飼養衛生管理基準マニュアル例公開 ・ 黒毛和種 イネWCSと食品残さのTMRを給与 ・ 畜産物需給見通し

発行年月（号）	主 な 記 事
2.12（752）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第72回通常総会を開催 全開連 ・ 「食料・農業 知っておきたい話」-92- ・ 2020年農林業センサス概要 ・ 17～19歳男女「第一次産業立て直し」トップ ・ トマト 果房局所加温で冬期収穫早期化 ・ 乳牛 イネWCS給与で酸化ストレス軽減 ・ 増体向上し疾病減少 ネットウォーマーとジャケットで ・ 畜産物需給見通し
3.1（753）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 21年度農林水産予算 2兆3050億円 ・ 「食料・農業 知っておきたい話」-93- ・ 20年度第3次補正予算の概要（畜産・酪農対策） ・ 非接触の野菜購入 約半数で経験あり ・ 除雪作業は複数人で安全に ・ 乳牛 給与回数の摂取量・乳量への影響なし ・ 消毒効果の可視化剤を開発 ・ 畜産物需給見通し
3.2（754）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生乳3年連続増産見込み Jミルクの21年度予測 ・ 「食料・農業 知っておきたい話」-94- ・ 新品種の海外流出を防止 農水省が改正種苗法説明会 ・ 食の生産活動に「感謝を感じる」95.5% ・ レタス 土壌改善と窒素50%削減の効果 ・ 子牛の下痢症軽減・腸炎死亡頭数低減 ・ 黒毛繁殖 リノール酸給与で繁殖成績向上 ・ 畜産物需給見通し
3.3（755）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 21年産米 大幅減産が必要 ・ 「食料・農業 知っておきたい話」-95- ・ 農場飼養衛生管理を強化 ・ 春の農作業安全確認運動スタート ・ 害虫発生早期化に注意 野菜・果樹・茶 ・ スマート畜産 稼働後の効果検証重要 ・ 交雑去勢 麦稈・トールフェスクを代替給与 ・ 畜産物需給見通し

3 開拓営農振興事業

開拓者の農業経営の発展と開拓営農の一層の推進及び国民生活に不可欠な食料の安定供給を図るためには、開拓営農に取り組んでいる開拓者の農業経営の持続的発展・強化を図る必要があることから、次により開拓営農振興事業を実施しました。

(1) 開拓関係諸行事

会員が当協会の示す開拓関係諸行事事業から選定して実施する開拓営農支援対策及び開拓営農推進対策に助成しました。

(2) ブロック開拓関係諸行事

ブロック協議会が当協会の示すブロック開拓関係諸行事事業から選定して実施する研修会事業及び先進地視察事業等に助成しました。

(3) 表彰

開拓者が参加する共進会、品評会等において優秀な成績を収めた者に対して、開催者の申請により、当協会の会長の表彰状のほか副賞を贈呈しました。

(4) 開拓肥育牛生産支援

新型コロナウイルス感染症の拡大により肥育牛農家の経営悪化が懸念される中、肥育牛生産に取り組む開拓農家の経営の維持と振興を図るため、助成金を交付しました。

4 調査・研究事業

戦後開拓について広く国民の理解を得るため、次により資料の収集・整理を行い情報の提供を行いました。

(1) 資料の一般公開

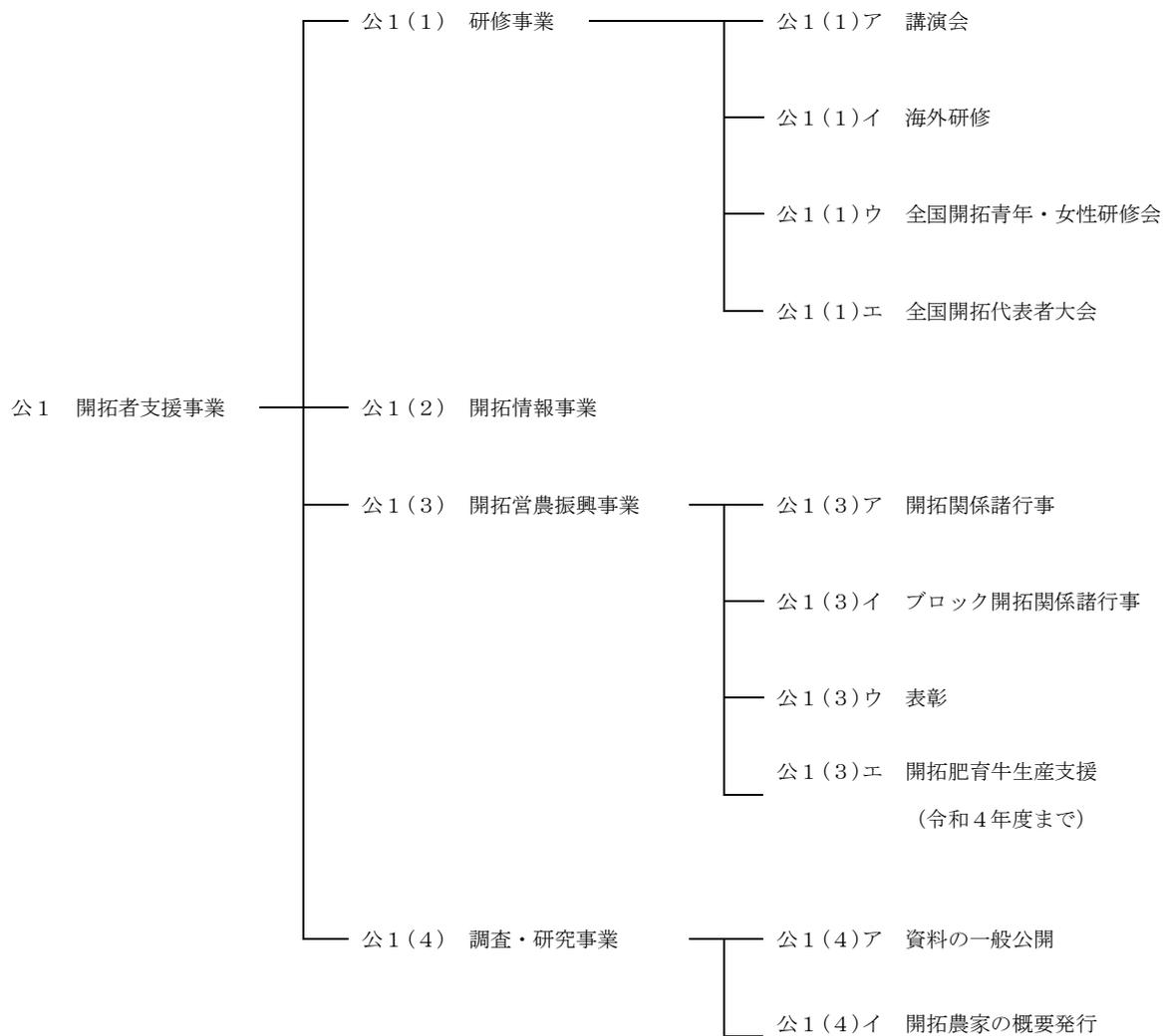
戦後の幾多の苦難を克服し、輝かしい成果を上げるに至った開拓農家及び開拓組織の歩みに関する刊行物や資料を収集、整理・保管し、一般の利用に供するとともに、戦後開拓の資料についての相談に応じました。

また、昨年度に引き続き、会員の協力を得て、開拓の歴史、開拓の精神などを記録した開拓記念碑の調査を実施しました。

(2) 開拓農家の概要発行

開拓農家の概要発行の計画はありませんでした。

参考一事業体系図



Ⅲ 事業報告の内容を補足する重要な事項

令和2年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しません。

(参考)

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」(平成19年4月20日法務省令第28号)

第34条(事業報告)

- 3 事業報告の附属明細書は、事業報告の内容を補足する重要な事項をその内容としなければならない。